

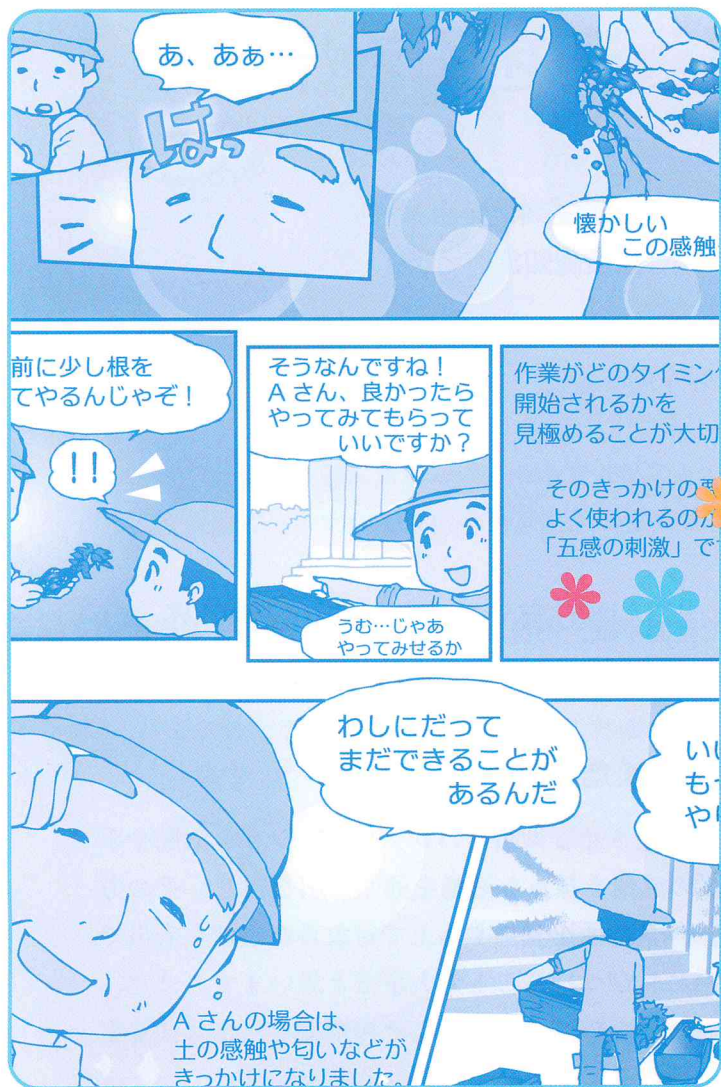


(社)大分県作業療法協会 広報誌

# DEN

## No.4

2011.8.1 発行



## CONTENTS

- |                                    |                              |
|------------------------------------|------------------------------|
| 1 インタビュー / 外池 誠司 氏 (博愛診療所)         | 11 以心DEN心 — 作業療法コラム —        |
| 3 インタビュー / 小林 幹生 氏 (訪問看護ステーションいずみ) | 12 活 動 報 告                   |
| 5 ま ん が / 作業療法物語 ～認知症編～            | 13 イベント情報                    |
| 9 施設紹介 / リバーサイド百々園                 | 14 教えて! 作業療法 — 作業療法士になるために — |
| 10 施設紹介 / 緑ヶ丘保養園                   |                              |

インタビュー

# 認知症の方と接する 一つの方法

## 喜怒哀楽を引き出そう

医療法人 謙誠会 博愛診療所  
重度認知症患者デイ・ケア

外池 誠司 氏

*Hokaike Seiji*

**Q 対象者について教えてください。**

**A** 重度認知症患者デイ・ケアは、認知症の方で夜間不眠、不穏、徘徊、物盗られ妄想、不機嫌、暴言、暴力などの問題行動を伴う方や重度の知的障害の方が対象となります。

**Q 勤務先での作業療法士の役割について教えてください。**

**A** 認知症の方への作業療法として、心身を活性化させる集団でのレクリエーション活動や手工芸などの創作活動を行っており、“喜怒哀楽”の感情を様々な活動を通して引き出し、その方に合ったリハビリテーションを行っています。作業療法を実施する上で対象者が感情を表出できるように寄り添うことで、その方らしい生活に結びつけることが大事だと思います。また、対象者がどのような方なのか情報収集を行い、様々な専門スタッフにその情報を提供し共有するなど、チーム全体で対象者に合った関わりが行えるように心がけています。

**Q どのような作業療法を実施されていますか。**

**A** 一日二回、午前と午後に集団レクリエーションを行っています。

内容としては体操・歩行訓練といった運動や、ボール投げやゲートボールといったゲーム的な活動まで幅広く行っています。



▲カンファレンス

▼歩行訓練



▲レクリエーション

その活動中には気を付けていることがあります。一つ目は対象者に必要な動きは何なのか考え、ゆっくり動かして筋肉を伸ばしたりしてもらうことです。二つ目は活動中に集中できていない方などがあれば積極的に声をかけ、対象者の反応を引き出すことです。泣いたり、怒ったり、笑ったり、どんな反応でもいいので反応を引き出すことに気をつけて活動しています。

## Q みなさんへのメッセージをお願いします。

**A** 作業療法士は対象者とともに過ごし、ともに感じ、その方がどのように生活するのか考えることで喜びや楽しみを感じることができるやりがいのある仕事だと思います。いろいろな方と接するなかで対象者から教わることも多く、たくさんの経験ができ自分の人生観が広がる職業だと思います。皆さんも作業療法士を目指してみてもいいと思います。

### 勤務先



**事業所名** 医療法人 謙誠会 博愛診療所  
重度認知症患者デイ・ケア

**職員** 医師2名・看護師6名・作業療法士5名  
精神保健福祉士4名・介護指導員12名

**利用定員** 100名

**定休日** 1月1日（元旦）

### PROFILE



ほかいけ せいじ  
**外池 誠司**

平成19年3月 藤華医療技術専門学校  
作業療法学科 卒業

平成20年4月 博愛診療所 重度認知症患者デイ・ケア  
入職

…現在に至る

# 対象者の方が自分らしく 生きることを目指して!!

有限会社EFF 訪問看護ステーション いずみ

小林 幹生 氏

*Kobayashi Mikio*



## Q 対象者について教えてください。

A 脳血管障害(脳梗塞、脳出血等)が4割、難病(パーキンソン病等)が2割、整形疾患(骨折等)が1割、廃用症候群(寝たきり等)が1割、その他が2割となっています。疾患にはこだわらず、かかりつけ医(主治医)の指示の下、作業療法(リハビリテーション)が必要とされれば訪問します。

## Q 勤務先での作業療法士の役割について教えてください。

A 対象者の自己治癒力を引き出すため、その方々に合わせた生活スタイルを提案します!!!  
訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所の併用で、「安心」「快適」「豊か」の方針のもと、地域に根ざした活動を実施しています。

作業療法士は、対象者の身体状況だけではなく、生活できるための手段を様々な角度から考えなければなりません。自宅では入院中の整った環境とは違い、対象者独自の環境(住環境や

介護力等)があります。そのことを見据えた上で対応していく必要があります。生活を見させていただき、ご本人・ご家族の要望を聞いた上で、その人の生活スタイルに合わせた訓練を立案し支援します。



▲主業務の訪問リハビリ

## Q どのような作業療法を実施されていますか。

A その人の生活スタイルに合わせた作業療

法を実施しています。

病気により一人で生活することが困難になってしまい、現在も継続して作業療法を行っている対象者(Aさん)を紹介させていただきます。

ご家族は仕事のため、2階で過ごしているAさんを見守ることができず(自宅は2階建てで、1階が仕事場、2階が居住スペース)、一人で身の回りのことができるようになって欲しいと、訪問リハビリの依頼がありました。

そこで、私は「お店での店番も兼ねて、ご家族と一緒に1階で生活したらよいのではないかと」提案し、Aさんもご家族も納得されたため、1階に下りることができるように、階段の上り下りの練習を行いました。

その結果、Aさんはご家族の軽い介助で階段を下りることが可能となり、日中は1階で店番をしながらご家族と一緒に生き活きと過ごされています。ご家族からも「心配がなくなった。リハビリってすごいね!! お願いしてよかった!!」との声が聞かれています。



▲1階での店番

## Q みなさんへのメッセージをお願いします。

**A** 作業療法士とは、何らかの理由で障がいを持った対象者に、身体的な改善を図るだけではなく、日常生活に困っている人に生活援助(訓練)をすることで、住み慣れた地域で暮らすことを支援する専門職です。対象者が心豊かに生き活きとした生活ができるよう支援する作業療法士になりませんか。

### 勤務先



**事業所名** 訪問看護ステーションいずみ  
(大在事業所／南大分事業所)  
いずみ在宅介護支援事業所

**職員** 看護師3名・理学療法士2名・作業療法士3名・ケアマネジャー2名

**利用定員** 130名(訪問看護45名・訪問リハビリ85名)

**定休日** 土・日・祝日

### PROFILE



こばやし みき お  
**小林 幹生**

平成16年3月 藤華医療技術専門学校  
作業療学科 卒業

平成18年5月 訪問看護ステーションいずみ  
入職

…現在に至る

# まんが 作業療法物語

## ～認知症編～

ひとつの作業がその人を変える



Aさんは  
78歳の男性です。

朝ごはんは  
まだかー？

？

さっき  
食べましたよ

最近同じことを  
何度も言ったり  
聞いたりしています。

畑に行くと言ったまま帰り方がわからなくなり、  
家から3キロも離れたところで  
警察に保護されたこともあります。



精神科病院を受診し、  
治療の目的で入院することになったのですが…

入院したことが理解できず、とまどうばかり。

おろ

出口はどこか？

おろ

ここから出してくれ～…

はあ～

こんにちは  
Aさん

いま創作活動で、来月の  
カレンダーづくりを  
しているのですが、  
参加してみませんか？

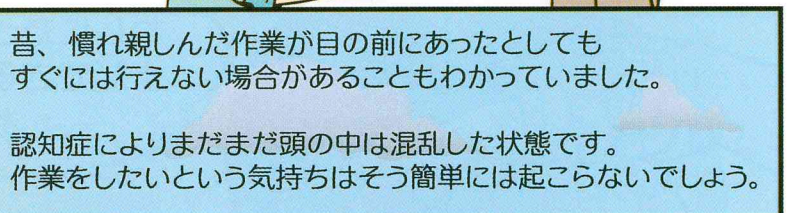
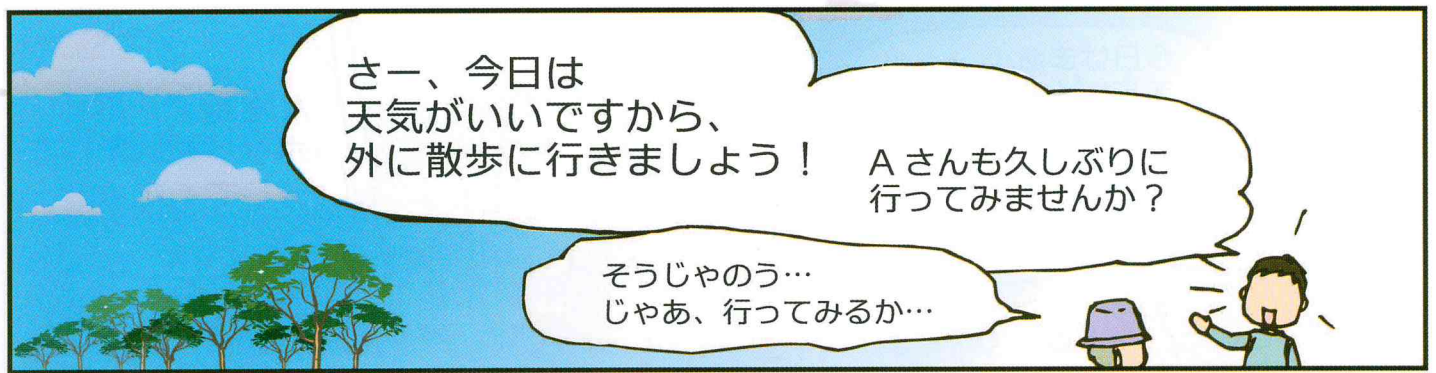
作業療法士の O 君

そんな  
幼稚なこと  
誰ができるか！

ふん

ふむふむ…

わかりました  
無理には誘いませんよ



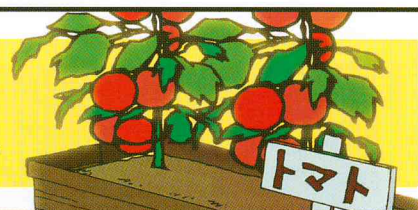




その後、Aさんは毎日のように  
園芸コーナーに足を運ぶようになり、



その人にとって「意味のある作業」を見つけ出し、  
それを実現していくことが大切なのです。



認知症の方はその一瞬一瞬を  
不安、迷い、恐れなどの思いで過ごされています。

私たち作業療法士はその方々の思いを十分に察しながら、  
その人が持っている力を最大限に発揮できるように働きかけています。

認知症になっても、その人らしく、いつも笑顔で楽しく過ごせるように…。

退院おめでとう  
ございます。



次のページでは認知症関連の病院・施設を紹介します。

# 医療法人 青樹会 介護老人保健施設 リバーサイド百々園

## 施設紹介



所在地：大分市大字津守字山崎2742番地-1

電話：097-567-6750

入所定員：100床（一般棟、認知症専門棟）

通所定員：60名／日（通所リハビリテーション）

主な対象疾患：認知症、脳血管障害、整形疾患、  
生活不活発病など

職員数：82名（うち作業療法士3名）

当施設は、在宅または施設で望ましい生活が過ごせるように、対象者の意思を尊重した目標と支援計画を立て、医師・看護師・介護士・作業療法士・理学療法士・支援相談員・栄養士などの専門スタッフがチームで包括的なケアサービスを行い、在宅復帰を目指していただくリハビリテーション施設です。

認知症専門棟では、独自のユニット（グループ）を編成し、それぞれの方が安心して穏やかに過ごせるような環境づくりに配慮したケアを行っています。

また、通所リハビリテーション（デイケア）のほか、認知症対応型通所介護（デイサービス）を併設し、ご家族の介護負担の軽減を図りながら、在宅生活を支援する体制を整えています。さらに、地区の方々との連携により、地域に根差した施設づくりに取り組んでいます。

リハビリでは、「元気になるリハビリ」をモットーに、生活や楽しみを重視した活動を提供しています。



食事などの生活リハビリ



機能訓練



歌や体操で体力アップ



レクリエーションや季節行事



私たちがリハビリを応援します



住環境調整の提案



創作作品



創作・趣味、サークル活動

リハビリや  
在宅生活のことなど、  
お気軽にご相談ください。

リバーサイド百々園  
作業療法士

小泉 達邦



医療法人 社団 淵野会  
**緑ヶ丘保養園**



施設紹介

所在地：大分市丹生1747番地  
 電話：097-593-3366  
 診療科：精神科、老年精神科、内科  
 病床数：270床（認知症治療病棟、精神療養病棟、  
 特殊疾患病棟）  
 主な対象疾患：統合失調症、うつ病、認知症  
 職員数：170名（うち作業療法士6名）

当院は認知症治療病棟(2病棟)、精神療養病棟(1病棟)、特殊疾患病棟(2病棟)を持つ精神科医療機関です。終末期まで継続治療が可能で、各々の状態に合った手厚い看護・介護を行っています。また、病院内には大分県から業務委託を受けた認知症疾患医療センターが設置されています。

私たち作業療法士は「廃用症候群の予防」を一番の目標にし、集団活動を中心にしたりハビリを提供しています。対象者個々の状態に合わせて内容を考え、その人のやる気を引き出し自然と身体を動かしてもらえるように努力しています。また、活動時だけでなく、病棟内での関わりも大切にしており、対象者が生活内で困ったことや求めることに迅速に対応できるようにしています。そして、季節行事にも力を入れています。限られた空間での入院生活では季節を感じることができなくなってしまうため、春や秋など気候のいい季節には施設内の公園での散歩や、「お庭でランチ」という行事を行っています。気持ちのよい青空の下お弁当を食べるこの行事は皆さんに好評で、当院ならではの行事だと思えます。



イベント展示作品



季節行事「お庭でランチ」



創作活動



機能訓練



私たちがリハビリを応援します



レクリエーション活動

**大分県認知症疾患医療センター**

ここでは認知症を早期に発見・診断し適切な治療を行なうことでその人らしく生きることができるよう、電話や面談による専門医療無料相談や認知症の鑑別診断・治療を行なっています。

お気軽にご相談ください。

電話：097-593-3888

私たちが安心して  
 穏やかな生活を送る  
 お手伝いをします。

緑ヶ丘保養園  
 作業療法士

小玉 寛子



## 東日本大震災復興支援活動に参加して

副会長 日隈 武治

(湯布院厚生年金病院)



このたびの東日本大震災において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。また、被災されました皆様には、謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

今回の東日本大震災に対し、大分県作業療法協会は現地での復興支援を行いましたので、ご報告します。

今回の復興支援は、(社)日本作業療法士協会等のリハビリテーション関連団体で構成された「生活不活発対策チーム」の一員として出向しました。本チームは災害発生後3週目の4月2日より、1チーム1週間のクールにて支援を開始、1チーム10名程度で構成されました。支援拠点は宮城県リハビリテーション支援センターに設定され、仙台市若林区と宮城野区内の避難場所を支援しました。私は第3次隊(4/16~4/23)で出向しました。まず被災地の状況は、支援先の両区は仙台平野が広がり、東側は海岸に面しています。このため、三陸側と比較すると津波の高さは低いのですが、それでも5m程度の津波が広範囲に押しよせていました。撤去作業前に現地入りしたので、その被害の大きさを目の辺りにしました。両地区の避難所は市街地に近い市立体育館等複数個所に設置されていましたが、私は若林体育館と宮城野体育館の支援に携わりました。ひとつの体育館に250名程度の方々が一人1畳程度のスペース、世帯毎で腰高のダンボールで仕切られた中で暮らしていました。日中は仕事や学校に行く方も多く、体育館には高齢者や主婦、幼児が2割程度いました。こういった方々の中には「なんにもせず過ごす」のではなく「何かをしなければならない」と思っている方が多く、何かしら自分でできる仕事を見つけては動こうとしている姿が印象的でした。一方で1割近い方々が身体の痛みや心の悩み・苦しみ、住環境やコミュニティ等が変化したことで以前の状態を取り戻せないようでした。私たちはこのような生活機能が低下している方、する恐れがある方に対し、その状況を調査し、生活機能が向上するように支援しました。具体的にはコミュニティの場所の提案・設置、転倒防止に向けた環境調整、杖や歩行器の給付、散歩や買い物といった参加の促しの提案、パンフレット配布や健康体操に併せた生活不活発病予防の啓発です。

今回の支援期間内では成果を十分に評価することはできませんが、杖や歩行器を配布することで、災害後の片付けや行政手続きに出かけられるようになった方や毎朝のラジオ体操や散歩をするようになった方など、徐々にではありますが、復興に向けた支援に繋がったと捉えています。

最後に、震災後の支援は人命救助を経て、衣食住といった生活支援へと移っています。これからも被災者の方々が望む生活に向け、長期間に関わっていくことが不可欠であると考えます。当協会では、今後も被災地の方々が自分たちで支えあえるコミュニティを取り戻すまでは、手を緩めず支援を継続していきます。

# 活動報告

2011年2月 ▶ 5月

## 啓発普及活動

### リハビリテーション相談窓口開催

日 時：平成23年2月 6日(日) 9:00～11:00  
平成23年3月13日(日) 9:30～12:00  
場 所：大分県作業療法協会ビル1階  
内 容：リハビリテーション相談、作業療法パンフレット配布

## 研修会等

### 第14回大分県作業療学会

日 時：平成23年2月13日(日) 9:00～16:40  
場 所：ビーコンプラザ 国際会議室 小会議室31・32  
テーマ：くらし生き活き～地域生活を支援する作業療法の道～  
内 容：特別講演「くらし生き活き  
～地域生活を支援する作業療法の道～」  
講師：中村 春基 氏  
((社)日本作業療法士協会 会長)  
一般演題29題／部局・支部報告  
参加者：211名(会員207名、非会員2名、学生2名)

### 現職者選択研修②(身体障害領域)

日 時：平成23年2月27日(日) 9:30～16:40  
場 所：ビーコンプラザ 小会議室31  
内 容：●身体障害の作業療法  
講師：東 祐二 氏  
((社)日本作業療法士協会 理事)  
●急性期の作業療法  
講師：大野 実 氏(新別府病院)  
●回復期の作業療法  
講師：長野由起子 氏(佐藤第一病院)  
●就労支援  
講師：渡辺 幸恵 氏(ハローワーク大分)

## 定期総会報告

日 時：平成23年3月6日(日) 11:00～12:00  
場 所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ  
「アイネス」  
出席者：405名(内訳：出席60名、委任状345名)  
※社員の現在数：590名(平成23年3月6日現在)

## 理事会報告

日 時：平成23年5月13日(金) 18:30～20:00  
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階  
出席者：理事14名

## 倫理・権利擁護に関する研修会

日 時：平成23年3月6日(日) 10:00～11:00  
場 所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ  
「アイネス」  
内 容：作業療法士に必要な倫理・権利擁護について  
講 師：衛藤 博文 氏(当協会理事)

## 学術技能研修会 I

日 時：平成23年5月22日(日) 10:00～12:00  
場 所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ  
「アイネス」  
テーマ：実力管理者になるために  
～中堅職員からの脱皮～  
講 師：堀 勇 氏  
(社会保険労務士法人エストワン代表社員)

## ホームページリニューアル!!

今年5月、当協会ホームページをリニューアルしました。一般の方にも利用しやすく、作業療法がより身近で分かりやすいものとなるよう、全面的に構成を見直し内容を刷新しました。ぜひアクセスしてください。

URL <http://www.oita-ot.com/>



## 「伝-DEN-」バックナンバーもご覧ください!

ホームページで広報誌「伝-DEN-」のバックナンバーをご覧いただくことができます。トップページのメニューバー右端の「イベント情報・広報」から「広報誌」のページに入るとバックナンバーの一覧がありますので、ダウンロードしてご覧ください。



## 「作業療法フェスタ2011」開催のお知らせ

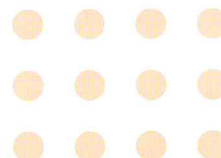
**とき** 平成23年8月21日(日) 10時～14時

**ところ** ジャスコパークプレイス店 大分市公園通り西2丁目1番  
サニーウォーク 1F 中央

ジャスコパークプレイス店のご協力をいただき、「作業療法フェスタ2011」を開催します。

昨年ご好評をいただき100名の方に体験していただきました『絵てがみ』作製による作業療法体験を今年もまた行います。高齢者・障がい者疑似体験、福祉用具の展示や車いすの試乗など、「実際に触れて感じる」多くの体験コーナーも準備しています。また、「こども作業療法体験」では、景品もありますよ。ぜひ、親子でご参加ください。

そして、この日は「リハビリテーション相談窓口」も協会ビルを飛び出して、現地で開催します。病気や怪我のリハビリテーションや認知症に関する相談などがありましたら、お気軽にどうぞ！お待ちしております！



大分県内の  
高校生の皆さんへ

### 作業療法 一日体験のご案内



**とき** 平成23年7月・8月

**ところ** 大分県内の病院や施設など、  
作業療法の現場



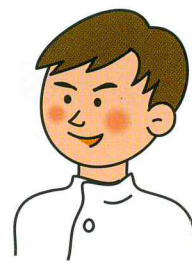
今年で4回目を迎える「作業療法一日体験」、昨年は123名の高校生に49施設で、「作業療法の現場」の体験や見学をしていただきました。

「作業療法一日体験」では、病院や施設など実際の現場で、作業療法士と一緒に対象者の方々のリハビリテーションの様子を見学したり、それらに用いられる作業活動を体験したりと、作業療法士の仕事に密着した一日を体験できます。

『医療や福祉の現場で働きたい』と考えている大分県の高校生の皆さん、「作業療法の現場」で作業療法士の仕事を体験してみませんか。詳しいことが知りたい方は、通っている高校の進路指導室または当協会までお問い合わせください。



# 作業療法士になるために



## 学習内容

- 解剖学 ●内科学
- 生理学 ●精神医学
- 運動学 ●整形外科学
- 作業療法治療学
- 日常生活活動治療学
- 就職支援活動治療学など

## 臨床実習

実際の病院や施設で、必要な知識や技術を学びます。

[例]

- 体験実習  
1週×2回
- 短期実習  
2週×2回
- 長期実習  
8週×2回

※学校により実習期間は多少異なります。

## 作業療法士養成校受験

受験資格：高等学校卒業以上の方（卒業見込みの方も含む）

入試 10月頃～

## 入学

4月

社会人を経験してから入学する人も多くいます。

## 作業療法士養成校

大 学 4年制  
短期大学 3年制  
専門学校 3年制・4年制

通信制の学校はありません。

最終学年の夏頃から就職活動開始

## 国家試験受験

年1回、2月末

国家試験の合格を見越して、多くが年内に内定をもらいます。

## 国家試験合格

3月末



## 作業療法士資格登録

## 就職

## 作業療法士として働く

病院・施設 など

大分県作業療法協会の正会員数 564名

日本作業療法士協会の正会員数 57,196名

(平成23年5月31日現在)



## 大分県内の養成校

- 大分リハビリテーション専門学校  
(作業療法士科)
- 藤華医療技術専門学校  
(作業療法学科)

## 大分県内の作業療法(士)についての相談・体験

- リハビリテーション相談窓口(毎月第1日曜日)
- 作業療法一日体験(7・8月)
- 作業療法フェスタ2011(8月)
- 「作業療法の日」公開講座(9月)

## 作業療法(occupational therapy)とは

身体または精神に障害のある者、又はそれが予測される者に対して、その主体的な生活の獲得を図るため、諸機能の回復・維持および開発を促す作業活動を用いて行う治療、訓練、指導および援助をいいます。

(社)日本作業療法士協会・定義

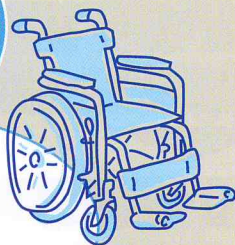
## 作業活動とは

作業療法では、手工芸や木工・陶芸といった生産的なものだけでなく、日常生活上の諸動作(食事・排泄・入浴等)や仕事、学習、遊びなど、人間の生活全般にかかわるすべての活動を「作業活動」と呼び、それらを治療や訓練もしくは指導の手段として用います。

## 作業療法の対象

からだに  
障害のある人

- 脳卒中
- 脊髄損傷
- 神経難病
- 脳性まひ
- その他



こころに  
障害のある人

- 統合失調症
- 躁うつ病
- アルコール依存症
- 認知症
- その他

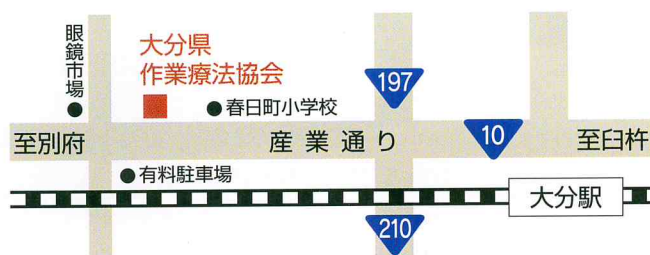


作業療法は“からだ”や“こころ”に障害があり、そのために生活に支障をきたしている幼児から高齢者まで幅広い世代が対象となります。

私たちは、対象者一人ひとりに合わせた心豊かな作業療法の提供を目指しています。



リハビリテーションのことや、作業療法のことで分からなかったり、お困りのことがありましたら、右記までご連絡ください。



社団法人 大分県作業療法協会

〒870-0038 大分県大分市西春日町3-2 大分県作業療法協会ビル

TEL:097-547-8662 FAX:097-547-8663

<http://www.oita-ot.com/>